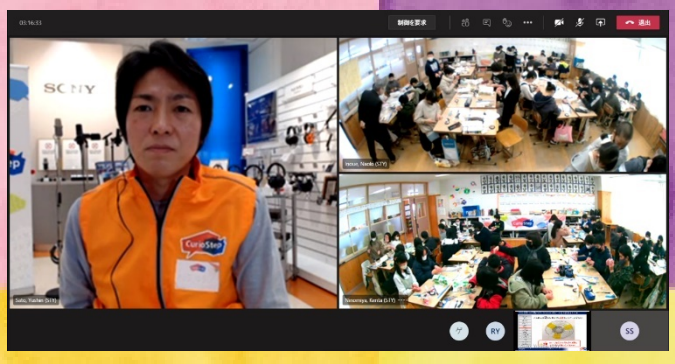
ソニー・太陽株式会社
オンラインワークショップ開催

モニターからの講師の話に耳を傾ける児童

開催日　：2021 年 3 月 2 日　開催地：日出町立豊岡小学校
主　催　：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団
参加者　：小学 6 年生　73 名

ソニー・太陽は、全社員の約 60 パーセントを障がいのある社員が占めるソニーグループ（株）の特例子会社であり、ソニー圏では国内におけるマイクロホン・ヘッドホンの基幹工場です。
ソニー・太陽では、毎年近隣の小学校や支援学校の子ども達を招いてワークショップを開催しているのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の流行もあり、今回は弊社と日出町立豊岡小学校 6 年生 2 クラスをインターネットで接続し、授業の一環としてオンラインワークショップを開催しました。
子ども達には「ペットボトルと牛乳パックで作るヘッドホン」に挑戦して頂き、プログラムを通じて、子どもたちの好奇心がやがて行動力を伴い、将来の夢や社会を動かすチカラにつながっていくきっかけになることを目指しました。

オンラインワークショップ　開催模様



オンライン画面の様子（講師がいるソニー・太陽㈱と
豊岡小学校の２つの教室をつないでいます）

お互いサポートし合いながら
進めています。

今回はスタッフが直接指導に入れなかったこともあり、先生に組立フォローをして頂きました。

思ったより硬いペットボトル切りや、２０ｍあるホルマルセン巻きなど苦戦する箇所も見られましたが、
みんな無事に完成させる事ができました。

みんなで一緒に記念撮影　※撮影の為マスクを外して撮影しています。

【6 年 1 組】

【6 年 2 組】

今回初めてオンラインでのワークショップを開催しましたが、豊岡小学校の校長先生、担任の先生方のご理解ご協力のもと、無事にワークショップを終えることができました。本当にありがとうございました。

これからもソニー・太陽では、子どもたちの好奇心を育む様々なワークショップを開催して参ります。